



ウポポイ

NATIONAL AINU MUSEUM and PARK
民族共生象徴空間

北海道白老町に2020 OPEN!

令和2年 4月14日

令和元年度北海道開発局営繕部総合評価審査委員会 の審議概要について

令和元年度北海道開発局営繕部総合評価審査委員会の審議概要を別紙のとおりお知らせします。

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 電話（代表）011-709-2311

営繕部 技術・評価課 課長 大前 淳一（内線5781）

営繕部 営繕管理課課 営繕契約専門官 内山 哲（内線5715）

北海道開発局ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/>



令和元年度 北海道開発局営繕部総合評価審査委員会 審議概要

委員	菊地 優 (きくち まさる) 北海道大学大学院教授 久保 勝裕 (くぼ かつひろ) 北海道科学大学教授 羽山 広文 (はやま ひろふみ) 北海道大学大学院教授 (五十音順)
議事	I 実施報告 (1) 令和元年度 工事の総合評価落札方式の実施状況 (2) 令和元年度 建築関係コンサルタント業務等の実施状況 (3) 令和元年度 総合評価審査委員による個別審査の概要 II 審議事項 (1) 令和2年度 工事における総合評価落札方式の運用方針 (案) (2) 令和2年度 建築関係コンサルタント業務発注方式の運用方針 (案) III 意見交換

委員からの意見・質問、それに対する回答等

意見・質問	回答
I 実施報告について ・工事の応募状況と入札参加状況について、平成29年度の工事件数に対する応募者数が多いのに比べると、令和元年度は応募者数が少なくなっているのはなぜか。 II 審議事項について ・今回、S型の総合評価落札方式において、施工合理化技術の評価項目とする取組に改修工事も追加したのはなぜか。 III 意見交換 ・特になし。	・平成29年度はWTOの工事など、大規模工事が複数発注されており、工事1件あたりの応募者数が多かった。令和元年度は全て改修工事であり、大規模工事が無かったため、平成29年度に比べると応募者数が少なくなったものと推察される。 ・平成30年4月から、営繕工事における施工合理化技術の活用促進のため、新営工事のS型の総合評価落札方式において、施工合理化技術の評価項目とする取組を始めた。今回、施工合理化技術の更なる活用促進のために対象を拡大し、改修工事を追加した。